

群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2017年 第 35 週（8月28日～9月3日）

平成29年9月5日

第35週の注目疾病

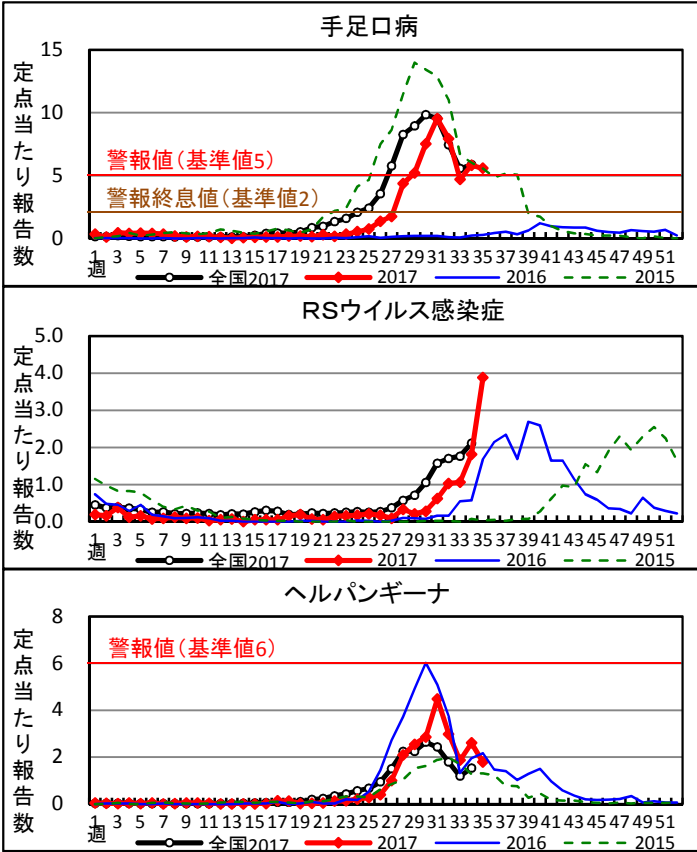
()内の数値：定点当たり報告数

- 県内で多くの報告があった感染症及び地域は、次のとおりです。
- 手足口病：安中地域(9.50)、前橋市(7.56)、伊勢崎地域(7.43)、富岡地域(6.00)、利根沼田地域(5.75)、桐生地域(5.40)、高崎市(5.11)
 - RSウイルス感染症：富岡地域(8.50)、高崎市(6.89)、前橋市(5.44)、渋川地域(4.75)、桐生地域(4.20)、利根沼田地域(4.00)
 - ヘルパンギーナ：富岡地域(13.50) ●咽頭結膜熱：富岡地域(3.50)

(定点当たり報告数)

疾病名	第34週	第35週
手足口病	5.82	5.59
RSウイルス感染症	1.81	3.88
ヘルパンギーナ	2.61	1.79
咽頭結膜熱	0.42	0.60

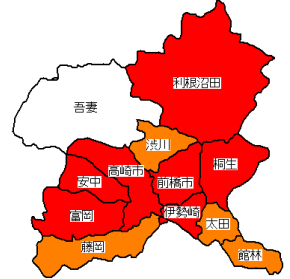
★県内で手足口病の警報が発令中です。★RSウイルス感染症が急増しています。



手足口病 地域別 定点当たり患者報告状況

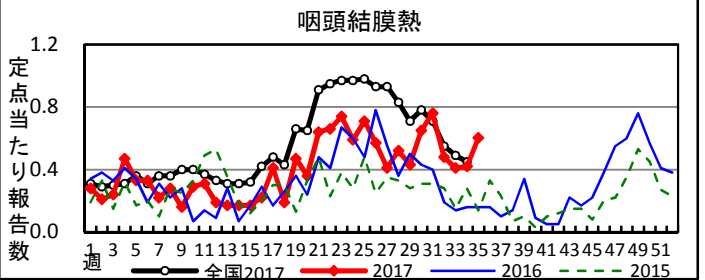
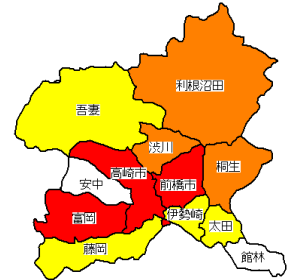
- 5人以上
- 3人～5人未満
- 2人～3人未満

※赤色(5人以上)は、警報値以上の地域



RSウイルス感染症 地域別 定点当たり患者報告状況

- 5人以上
- 3人～5人未満
- 2人～3人未満



全数報告情報

(診断日を基準に集計)

○第35週の報告

二類	結核 (潜在性結核感染症)	50歳代
二類	結核	30歳代
二類	結核	20歳代
二類	結核	30歳代
二類	結核 (潜在性結核感染症)	70歳以上
二類	結核	70歳以上
二類	結核	30歳代
三類	腸管出血性大腸菌感染症	10歳代
三類	腸管出血性大腸菌感染症	5歳未満
三類	腸管出血性大腸菌感染症	60歳代
三類	腸管出血性大腸菌感染症	10歳代
三類	腸管出血性大腸菌感染症	5歳未満
三類	腸管出血性大腸菌感染症	5歳未満
三類	腸管出血性大腸菌感染症	30歳代
三類	腸管出血性大腸菌感染症	5歳未満
四類	レジオネラ症	60歳代
四類	レジオネラ症	60歳代
五類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	50歳代
五類	後天性免疫不全症候群	50歳代
五類	梅毒	30歳代

女	高崎市 保健所
女	利根沼田 保健所
女	利根沼田 保健所
女	桐生 保健所
女	桐生 保健所
女	太田 保健所
男	太田 保健所
男	前橋市 保健所
女	前橋市 保健所
女	前橋市 保健所
女	前橋市 保健所
女	伊勢崎 保健所
女	伊勢崎 保健所
女	館林 保健所
女	桐生 保健所
男	前橋市 保健所
男	桐生 保健所
男	利根沼田 保健所
男	利根沼田 保健所
女	太田 保健所

腸管出血性大腸菌感染症が多く報告されました。菌に汚染された食品を介して感染します。また、患者の便を介して家族へ感染が拡大することもあります。

- ・肉の生食は避け、十分に加熱調理しましょう
- ・生野菜はよく洗いましょう
- ・手洗いを励行しましょう
- ・症状のある人は家族と一緒に入浴せずに最後に入りましょう
- ・症状がある人は医療機関を受診しましょう

全数把握類型別報告数 (2017年群馬県累計)

二類	累計
結核	188

※188例のうち、55例は潜在性結核感染症です。
※「潜在性結核感染症」は、届出基準における「無症状病原体保有者」を意味します。

三類	累計
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	77
腸チフス	2

四類	累計
E型肝炎	10
A型肝炎	5
デング熱	6
ライム病	1
レジオネラ症	25

五類	累計
アモeba赤痢	10
ウイルス性肝炎	6
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	6
急性脳炎	2
クロイツフェルト・ヤコブ病	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5
後天性免疫不全症候群	9
シアルシニア症	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	3
侵襲性肺炎球菌感染症	26
水痘(入院例)	3
梅毒	43
破傷風	3
麻しん	2

【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター
電話：027-232-4881
メールアドレス：kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp